

## セミナータイトル:分析法の国際整合性と精度保証

印刷/WEB用サマリー(全角200文字まで)【必須】:

AOAC International はその発足以来、分析法の妥当性確認をその活動の中心に置き、今日ではより広範な分析値の質の確保・向上のための活動をおこなっています。一方、グローバル化の中で分析への要求はますます厳しいものとなっています。そうした中で、我々は何をしなくてはならないのか、またAOAC International をはじめとした世界はどのような方向を向いているのかを、最新の動きを含めてご紹介したいと考えています。

主催: AOAC International 日本セクション

日時: 9月4日(木) 13:30~17:00

場所: 国際会議場1階 101 会議室

参加費: 無料

事前登録: 要(下の問合先へ、参加希望者の氏名、ご所属、連絡先等を書いてメールでお申込ください)

問合先: 後藤哲久(信州大学) E-mail: JASIS2014sanka@aoacjjs.org

時間	タイトル	講演者(所属)
13:30-14:00	AOACインターナショナルとAOACI日本セクション	森 曜子(AOACIJS次期会長、(公財)日本適合性認定協会)
14:00-14:45	AOACIにおけるSMPR-OMAの流れ	後藤哲久(AOAC Fellow、信州大学)
14:45-15:00	休憩	
15:00-15:45	化学分析における質保証とその課題	安井明美(AOACIJS元会長、 (独)農研機構 食品総合研究所)
15:45-16:45:	微生物分析における精度保証とその問題点	牛山 正志(AOACIJS会員、JNC株式会社 横浜研究所)
16:45-17:00	質疑・総合討論	